

一緒にデフバスケをやろうよ!

一緒に学ぼう、遊ぼう! デフ・バスケットボール!

- デフバスケットボールとは?
 - きこえない人(デフ)とは?
 - 試合でデフ選手に対する情報保障は?
- サインバスケットボールとは?
- デフリンピックとは?
 - デフバスケ試合中の課題
- 野球のアウト・セーフは誰が作った?



特定非営利活動法人

聴覚障がい者(デフ)とは?

耳がきこえない人のことを「デフ」と言います。

デフと言っても、

「日本語」で声を出し話したり筆談する人もいれば、

「手話言語」で話す人もいます。

同じきこえない人たちでも、

コミュニケーション方法が違うと、

会話が難しくなります。

(日本語と英語のように言語が違うと会話が難しいですよね)

バスケットボール競技はチームスポーツです。

では、デフバスケの選手たちはどのように コミュニケーションをとっているのでしょうか?



言葉が難しいなら...口ではなく 目で見てわかるものとか? みなさんはどう思いますか~?

特定非営利活動法人



デフバスケットボールとは?

聴覚障がい者がプレイするバスケットボール競技です。 聴覚障がい者は「デフ」「Deaf」とも言います。

競技ルールは一般ルールと同じです。

デフへの理解を助けてくれるルールはありません。

そのため、日本デフバスケットボール協会は、 「声出しバイオレーション (案)」を試行的に導入しています。



お一い!こっち見て!

「人を声で呼ぶ」とトラベリングと同じバイオレーション (ファール以外の違反)になります。

- ✓ オフェンスファールの場合、相手にボールを渡します
- ディフェンスファールの場合、ショットクロックリセットです↑討論の余地ありです



特定非営利活動法人

試合でのデフ選手に対する情報保障は?

デフバスケットボールの国内大会や国際大会(デフリンピックを含む)では、公平性を保つためコートやベンチ内では補聴器や人工内耳などの補装具の装用は禁止されています。

審判の笛やテーブルオフィシャルのブザー音はコート上 のデフ選手は聞こえないため、フラッグマンの旗、ゴー

ル近くの

パトライトでリアルタイム

での視覚情報を伝えるよう

にしています。





特定非営利活動法人

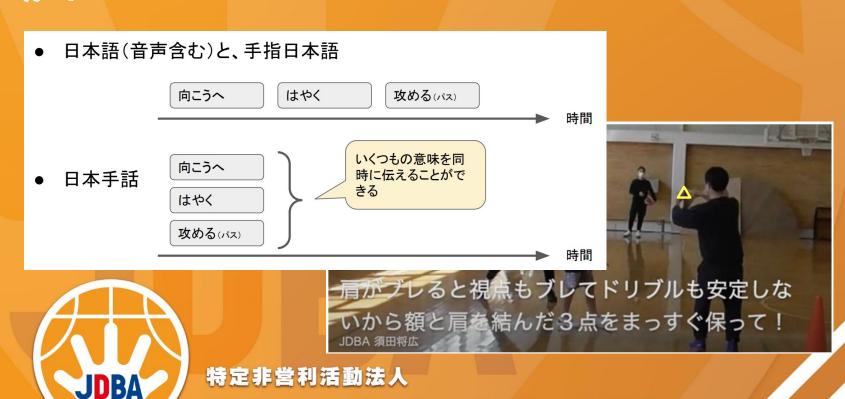
サインバスケットボールとは?

耳が聞こえる、聞こえないに関係なく、 言語が異なっても、声に頼らずに目でやりとりできる バスケットボール競技を目指しています。

「日本手話」はイメージをそのまま手で表現できます。

誰が見ても、わかりやすくて面白い「サイン」を作る ヒントが日本手話にはたくさんあります!

みなさんも「サイン」を使って、サインバスケを楽しみません か?



デフリンピックとは?

耳が聞こえない人たちのオリンピックです。 もちろん、バスケットボール競技もあります。

競技ルールは一般と同じです(FIBA準拠)。 参加資格は、両耳のうち良耳の聴力が 55dB以上です。

試合では「みんな同じ条件」という平等性を大事にするために、補聴器や人工内耳などの補装具は禁止されています。

耳に頼らずに目でバスケをしなければなりません。 だからサインバスケのような考え方が必要です。





特定非営利活動法人

デフバスケ試合中の課題

- ①ピックへの対応 ピックは後ろから仕掛けてくるため、 声で知らせることはできるが、 目が見えないところでどうやって知らせる?
- ②コートにいる選手にベンチから伝えるとき どうやって特定の選手に気づいてもらう?
- ③全体に短い時間で伝えるのが難しい みんなバラバラのタイミングで見るから 同時に見るタイミングを決めるのが難しい
- ④サインが小さいと見逃しやすくなるまた、盗み見られると読まれやすくなる

そこのあなた、なにか いいアイデアないかな?



特定非営利活動法人 日本デフバスケットボール協会

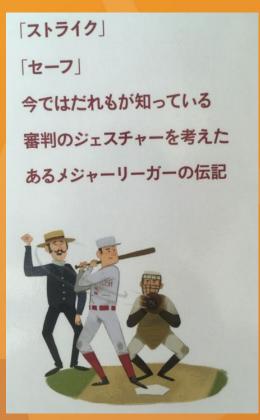


野球の「アウト」「セーフ」は誰が作った?

実は、耳の聞こえないメジャーリーガーの ウィリアム・ホイという人です!

絵本が出ているので、興味あれば、 ぜひとも読んでみてください!







特定非営利活動法人